



Banco MUFG Brasil S.A.
Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

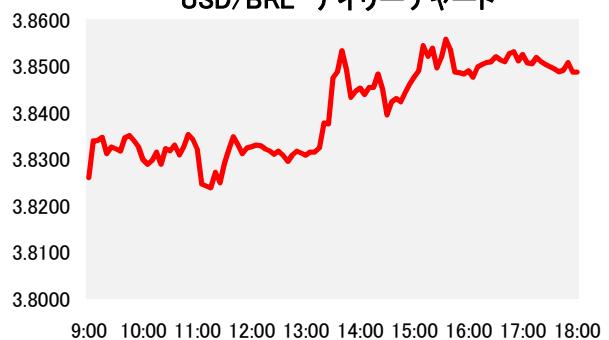
			6月19日	6月20日	6月21日	6月24日	6月25日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8400	休場	3.8220	3.8250	3.8490	+0.0240
	BRL/JPY	Spot	28.150	休場	28.08	28.05	27.85	-0.20
	EUR/USD	Spot	1.1227	1.1292	1.1369	1.1399	1.1366	-0.0033
	USD/JPY	Spot	108.10	107.30	107.32	107.29	107.18	-0.11
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	6.108 5.926	休場 休場	6.017 5.766	5.991 5.782	6.056 5.861	+0.064 +0.079
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	3.020 2.857	休場 休場	3.006 2.793	3.031 2.794	3.012 2.698	-0.019 -0.097
株式	Bovespa指数	100,303.41	休場	102,012.64	102,062.31	100,092.95	-1,969.36	
CDS	CDS Brazil 5y	154.32	150.72	149.85	151.30	152.91	+1.61	
商品	CRB指数	175.434	178.628	178.520	179.993	180.878	+0.89	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV消費者信頼感	--	88.50	86.60
IBGEインフレ率IPCA-15(前月比)	0.07%	0.06%	0.35%
IBGEインフレ率IPCA-15(前年比)	3.85%	3.84%	4.93%
(米)新築住宅販売件数	684k	626k	679k
(米)CB消費者信頼感	131.00	121.50	131.30

USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

ブロード・セントルイス 連銀総裁	(7月FOMCでの利下げに関して) 50bps の利下げは行き過ぎ
---------------------	--------------------------------------

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは下落。3.8490で寄り付いた後、午前は日中高値3.8220まで買われる場面もあったが方向感なく推移した。午後に入ると、米ブロード・セントルイス連銀総裁による発言を受けドルが買われたことに押され、レアルは下落幅を広げた。更に、現在下院特別委員会にて審議中の年金改革法案について、週内の投票が見送られる公算が大きいとの報道が伝わると、年金改革法案の成立時期が延期されるとの見方が広がり、レアルは一段安となった。日中安値3.8560を付けた後、この日の安値圏3.8490でクローズした。
- ブロード・セントルイス総裁は、7月FOMC会合での米利下げ実施について、「良い時期」との見方を示しつつも、市場が織込む50bpsの利下げは「行き過ぎ」と発言。この発言を受けて金利先物市場の織り込む利下げ観測がやや後退した。またこの日はパウエルFRB議長も講演。利下げの論拠を補強したものの、具体的な時期や利下げ幅については言及せず、FOMC会合後の記者会見での発言を繰り返す内容に終始した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所:Bloomberg